



『国立江田島青少年交流の家オープンデー2022』実施報告書

1、概要

国立江田島青少年交流の家を地域の方々に開放することで、身近に利用・活用できる施設として、実際に様々な体験活動を行うことを通じて周知を図るとともに、江田島市内等の各種団体が一体となって子供たちに体験活動の機会を提供することで「体験の風をおこそう」運動の推進の場とし、今後の体験活動増進の動機づけとする。

●協力 江田島市教育委員会 大柿自然環境体験学習交流館 沖山工房 一般社団法人広島湾地域資源ネットワーク広島ベイネット 一般社団法人モクプニパドリングクラブ 瀬戸内いとなみ舎合同会社

●期日 令和4年11月20日(日)

●参加人数 344名

2、活動内容

(1)体験の風をおこそう「子ども体験遊びリンピック」部門

豆つまみ、割りばしダーツ、紙ちぎりのぼし



(2)交流の家「活動プログラム」体験部門

親子ふれあいカッター、野外炊事(焼芋道場)、江田島焼、江田島クラフト、ディスクゴルフ、グラウンドゴルフ、水晶山登山、どんぐり広場遊び、体育館スポーツ、カプラ(武道館:雨天プログラム)

(3)山・海・島から「体験の風をおこそう」事業推進運動連携団体部門

「未来の海☆夢計画」(連携:大柿自然環境体験学習交流館)、パドルスポーツ(一般社団法人モクプニパドリングクラブ)、オーリーブクラフト(瀬戸内いとなみ舎合同会社)

(4)その他

キッズスペース、スイーツ作り(レストラン)

3、参加者の様子

